

チェコの音楽療法士 ヤン・ブラウンシュタイン 初の音楽療法ワークショップ in 東京!

音楽療法ワークショップ

「臨床における声・音・リズムの使い方、即興技法について」

「声・リズム・音」そして「即興」をテーマに、実際の体験を通して学ぶ講座です。音楽療法士ではない方、初めて音楽療法にふれる方も歓迎です。貴重なこの機会にどうぞご参加ください。

なお、ご参加される方はアコースティックの楽器で、チューニングが可能なものをご持参ください。複数お持ちいただいても構いません。(お持ちではない方はご持参いただかなくても参加可能です)

当日の使用言語は英語ですが、簡易通訳があります。

2018年 **11**月**18**日 

10:30 ~ 15:00
(10:00 開場) (終了予定)

参加費：3,000円

会場：ファクトリー藍 3階
東京都世田谷区若林 5-2-9 三喜ビル

申し込み：oochn_euph@yahoo.co.jp まで
メールにてお申し込みください

当日タイムテーブル

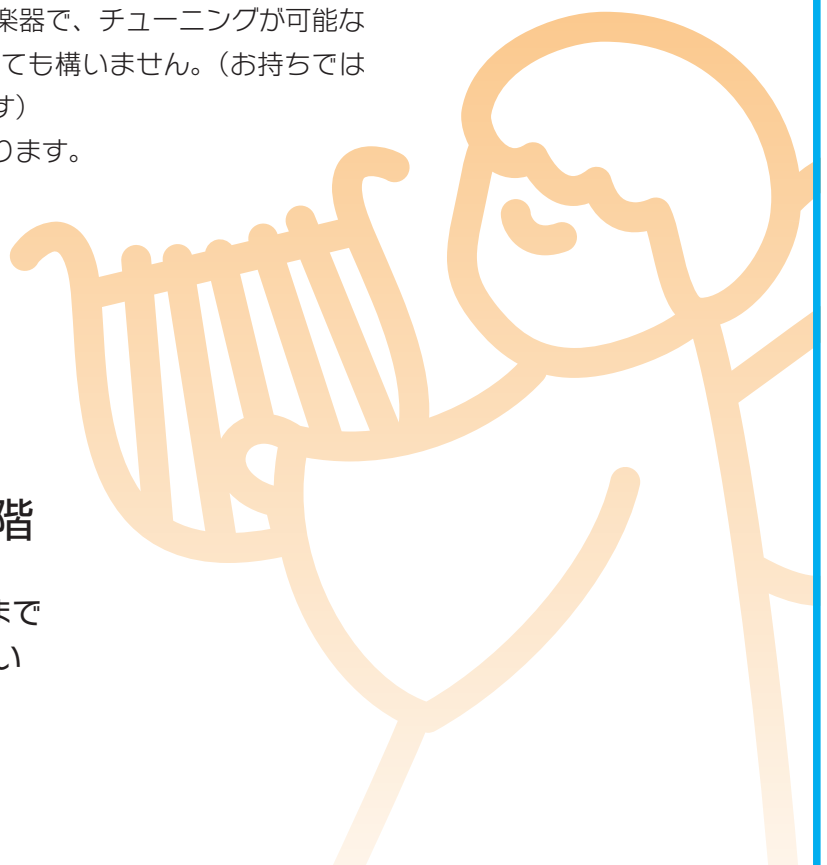
- 10:30 ~ 12:00 声・リズムを用いたワーク
- 12:00 ~ 13:00 昼食休憩
- 13:00 ~ 14:30 楽器を用いたワーク・即興技法
- 14:30 ~ 15:00 質疑応答・ジャムセッション

ヤン・ブラウンシュタイン Jan Braunstein

チェコ ブラハ生まれ。ブラハ音楽院講師。音楽療法士。
芸術・音楽療法を E. Mees 氏らに、クラリネットとライアーを Josef Křiček 氏に師事。ドイツで音楽療法士として研修後、2004年までブラハのシュタイナー学校にて教師・音楽療法士として勤務。また、合唱団・オーケストラの指導に当たる。
2000~2009年まで、ブラハの Academy of Social Art Tabor においても音楽療法士として教鞭をとる。同校合唱団及びオーケストラの指揮者として活躍しつつ、ブラハライアー・オーケストラを組成。2004年に設立した AteliérDélös では、音楽療法の実践、音楽療法コースやライアー教室を主宰すると共に、ライアーを含む音楽療法用楽器の開発と販売を行っている。
2007年 Charles University 哲学科卒業後 Akademie Alternativa の音楽療法講師及びライアー指導者兼務。2010年にはオーストラリアの Newcastle Waldorf School 非常勤音楽講師も勤める。2012年、伝統あるブラハ音楽院にライアー学科を創設、学科長として現在に至る。

参加ご希望の方へ

- ※ 参加の方は A=432Hz にチューニング可能なアコースティック楽器をご持参ください。(楽器の種類、演奏技術は問いません・打楽器も可)
- ※ 会場の近辺にはコンビニ・ファミレス等ございます。
- ※ お問い合わせは oochn_euph@yahoo.co.jp までメールにてお願いいたします。(会場への直接のお問い合わせはご遠慮ください)



会場のご案内

